

HPV ワクチンは、HPV（ヒト・パピローマウイルス）感染が原因となる種々のがん（子宮頸がん、外陰部・肛門がん、咽頭がんなど）や良性腫瘍（尖圭コンジローマなど）の発症予防に極めて有効です。とくに子宮頸がんへの強力な予防効果は、国際的に繰り返し発表され確立された事実であり、もはや疑いようがありません。さらに、12～13 歳までの若い年齢での接種がより効果的であることが複数の研究で示されています。

#### 9 価ワクチン（シルガード®9）：

- ✓ 小学6年から28歳(2025年度時点)までの女子は公費対象です（小学6年～高校1年は定期接種、1997.4.2～2009.4.1 生まれはキャッチアップ接種\*）。
- ✓ 9歳以上で上記年齢以外は任意自費（1回 29,000 円税込）になります。
- ✓ 接種回数は14歳以下2回、15歳以上3回です。
- ✓ 規定回数未完了の2価/4価ワクチンから9価への乗り換えも可能です。

\*2026年3月末までの時限措置、但しキャッチアップ接種実施期間中（2022年4月1日～2025年3月31日）に少なくとも1回の接種を済ませていることが必要

#### 4 価ワクチン（ガーダシル®）：

- ✓ 小学6年～高校1年の男子は文京区による全額助成対象です。
- ✓ それ以外の9歳以上男子は任意自費（1回 17,000 円税込）になります。
- ✓ 接種回数は年齢に関わらず3回です。

## 当院のHPVワクチン接種

### 定期接種（公費） 9価ワクチン

- ✓小学6年～高校1年**女子**（11・12歳推奨）

### キャッチアップ接種\*（公費） 9価ワクチン

- ✓1997～2008年度(1997.4.2～2009.4.1)生まれ**女子**

### 任意接種

- ✓小学6年～高校1年**男子** 4価ワクチン（区的全額助成）
- ✓9歳以上で上記以外**男子**4価・**女子**9価ワクチン（自費）

- ・ 予診票はいずれも当院にあります
- ・ 9価接種回数は14歳以下2回、15歳以上3回
- ・ 4価接種回数は3回
- ・ \* 2026.3までの時限措置（2022.4.1～2025.3.31の期間に少なくとも1回の接種歴が必要）